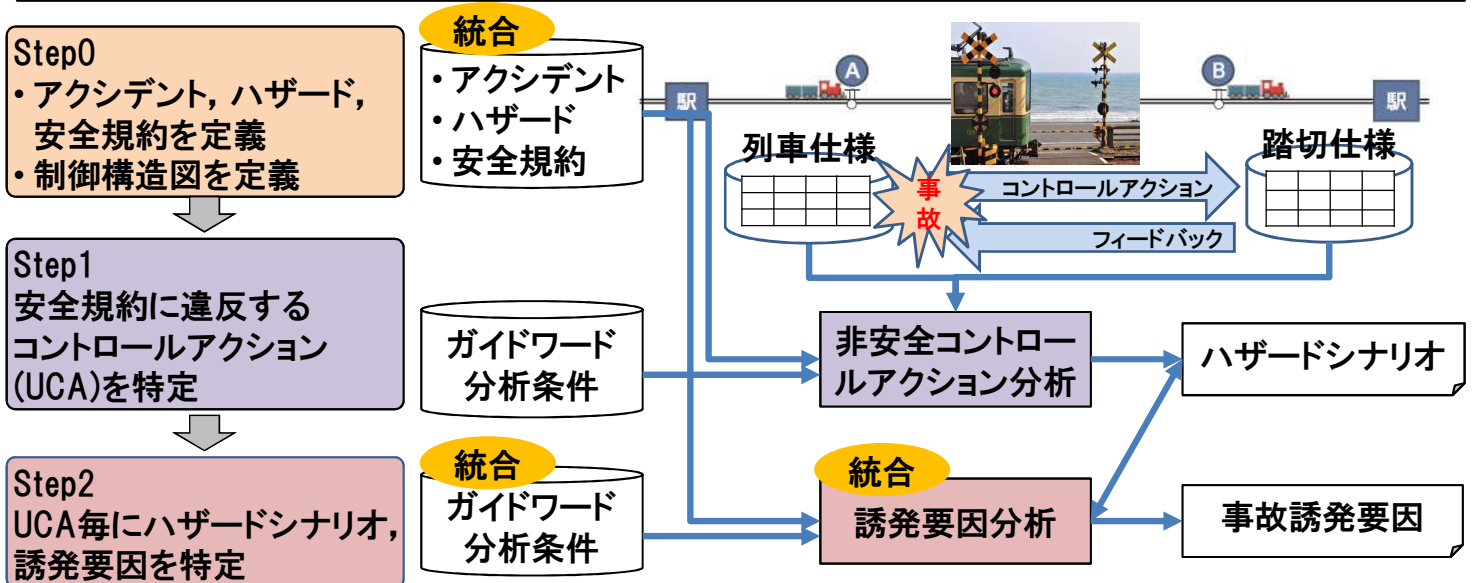


① STAMP/STPAベースのシステム安全・セキュリティ統合分析

人やモノ、システムが多様に連携するIoTでは、新たな連携が事故を引き起こし、安全・セキュリティを脅かします。システム理論に基づく分析手法 STAMP/STPA を拡張し、「安全」と「セキュリティ」を統合分析、ガイドワードに則ったシミュレーションで相互作用の不備を効果的に検出します。 STAMP: System Theoretic Accident Model and Processes, STPA: System Theoretic Process. Analysis



	安全	セキュリティ
脅威	偶発的(エラー)	故意的(悪意)
要件	信頼性・可用性・保守性	機密性・完全性・可用性

手法	着眼点	タイプ	分析	時間
FTA/FMEA	コンポーネント異常	ブラックリスト	狭・深	長
STAMP/STPA	相互作用異常	ホワイトリスト	広・浅	短

② 分散型セキュリティ基盤

- ブロックチェーンやアドホックネットワークはサーバレスの分散型プラットフォームとして期待
- 暗号・認証技術等を駆使して、信頼の基盤や効果的なサービスを実現



③ セキュア移動体システム

- 航空交通管理は、管制官とパイロットによる協調的監視・情報共有による高度化に期待
- ADS-Bは通信距離350km, 広空域で適用可能。航空機がGPS等から得た位置情報を短パケットで配信, セキュア化が不可欠

ADS-B : Automatic Dependent Surveillance-Broadcast

